

品番 LYP59(50Hz) LYP60(60Hz)

お客様へ

器具の施工には電気工事士の資格が必要です。

必ず、工事店、電器店に依頼してください。

工事店様へ

施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。

取扱説明書は必ずお客様へお渡しください。

## 安全に関するご注意

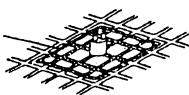
### !**警告**

■器具の取付けは、説明書にしたがい確実に行ってください。  
取付けに不備があると火災・感電・落下によるけがの原因となります。

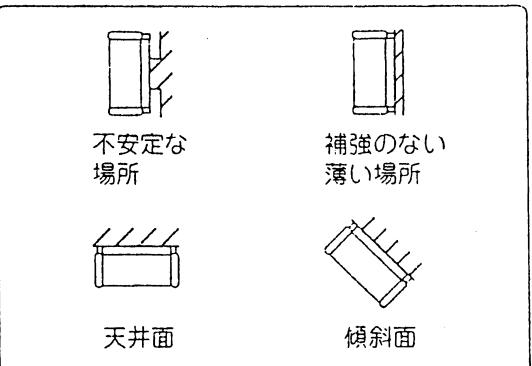


必ず守る

■タイル面など取付面に凹凸がある場合は、すき間を埋めてください。  
本体パッキンと取付面とのすき間を防水シール剤などで埋めてください。  
防水が不完全な場合、火災・感電の原因となります。  
●パッキン外周部にもシール材を塗りつけてください。



■こんな場所には取付けないでください。  
この器具は壁面・据え置き取付兼用です。  
火災・感電・落下によるけがの原因となります。



禁止

■浴室などの湿気の多い場所で使用しないでください。  
この器具は防雨型です。火災・感電の原因となります。

■器具表示の指定方向以外は取付けないでください。  
火災・感電の原因となります。



■交流100ボルト以外では使用しないでください。  
過電圧を加えると火災・感電の原因となります。

■接地工事は、電気設備の技術基準に従って確実に行ってください。  
接地が不完全な場合、火災・感電の原因となります。

### !**注意**



禁止

■温度の高くなるものの上に取付けないでください。  
ガス機器やその排気筒の上に取付けないでください。火災の原因となります。

■調光器との併用はしないでください。  
ライトコントロール、明暗スイッチなどの併用はしないでください。火災の原因となります。



禁止

■使用地域の周波数以外のものを使用しないでください。  
間違って使用すると、火災の原因となります。

# 取付け前のご確認事項

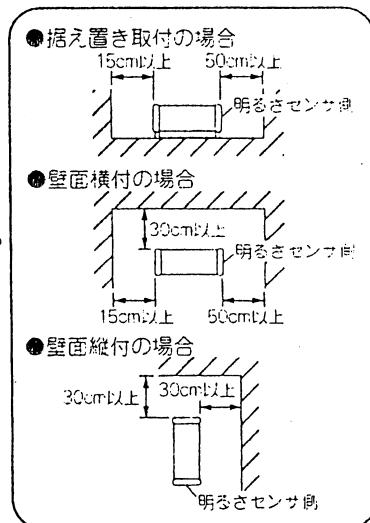
## △注意

取付けの際は、安全のため電源を切ってください。  
通電状態で行うと感電の原因となります。

- 器具の取付けは取付方向により、右図のように天井面、壁面から離してください。  
・はなさないと点滅を繰り返すことがあります。  
・スペースがないとカバーの着脱ができません。

- 次の様な場所には取付けないでください。  
(明るさセンサの動作不良の原因にもなります。)
  - ・昼間でも暗い場所……明るいうちに点灯し、朝、消灯が遅くなることがあります。
  - ・夜間でも明るい場所……点滅したり、点灯しないことがあります。
  - ・車のヘッドライトや照明の光が  
明るさセンサカバーに直接あたる場所……点滅をすることがあります。

- 明るさセンサカバーに自然光が入りやすい向きに器具を取付けてください。
- 壁面横付の場合、明るさセンサ側を右にして取付けてください。
- 壁面縦付の場合、明るさセンサ側を下にして取付けてください。



# 各部のなまえと取付け方

## △注意

取付けの際は、安全のため電源を切ってください。  
通電状態で行うと感電の原因となります。

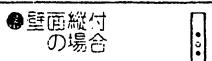
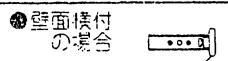
### 1 水抜き穴のゴム栓をはずす

取外しが不完全な場合、感電の原因となります。  
取付方向にあわせて指定のゴム栓をはずしてください。

### 2 補強材のある場所に付属の木ネジ2本で本体を取付ける

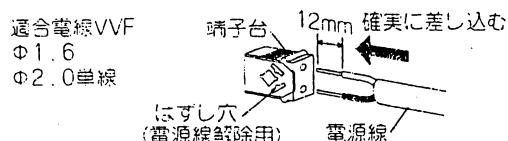
器具取付けヒッチ 83.5mm 66.7mm  
取付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。

壁面取付の場合、取付方向指定ラベルにしたがって取付けてください。



### 3 端子台に電源線を接続する

接続が不完全な場合、火災の原因となります。  
接地端子ネジからD種(第3種)接地工事を行ってください。

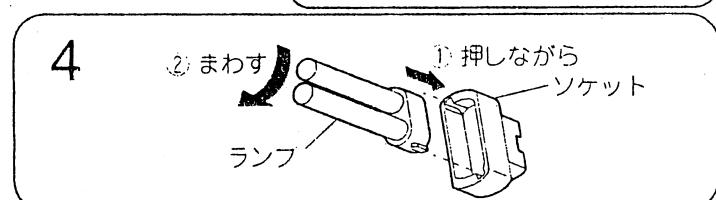
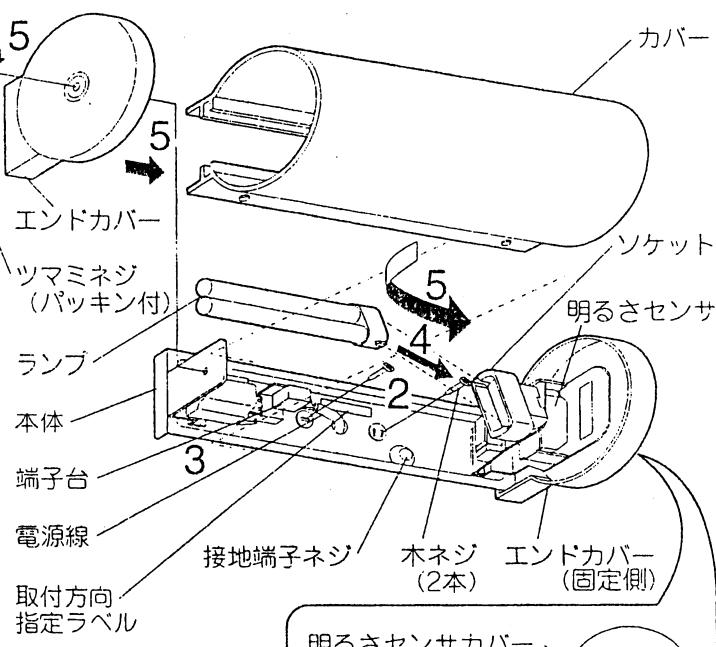
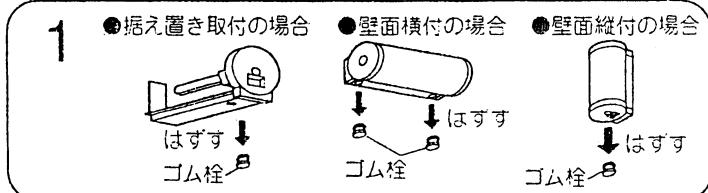
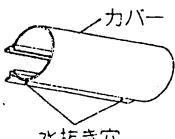


### 4 ソケットにランプを取付ける

### 5 本体に合わせてカバーを取り付ける、ツマミネジでエンドカバーを取付ける

取付けが不完全な場合、感電・落下によるけがの原因となります。

●壁面横付の場合は、  
カバーの水抜き穴を  
下に向けて取付けて  
ください。



取扱コード

Z002

199901A